



新 瀬 谷 新聞



儂さを 綺麗と思える 和の心

(株)瀬谷新聞店 せやTOWN編集室 〒322-0021 鹿沼市上野町122-1

毎月20日発行

TEL: 60-2855 FAX: 64-7255 URL: http://www.seyashinbun.com/

毎 日 新 聞 安 塚 塚 販 売 所

瀬 谷 新 聞 店 鹿 沼 店



看板奥さま♡ シミ抜きのご相談もお気軽に!

クリーニング 『白成舎』は、戦後まもない昭和20年代から鹿沼市今宮町に店を構える、老舗クリーニング店です。素材に合わせた丁寧な仕上げなどの優れた技術、また気さくなご夫婦の人柄で地元で長年愛され続けてきました。「地域との繋がりを大切にしていきたい」と話してくれた白成舎2代目主人の岩瀬進さんには、歌を唄う趣味があり、栃木県のオペラ協会に所属している腕前の持ち主です。また、参加者みんなが歌を唄



クリーニング 白成舎

Address and contact info for Shirochaya: 上野町今宮神社, 大井田病院, 中央小学校グラウンド入口, 鹿沼市今宮町1653, 0289-62-3706, 8:00~19:00, 日曜日休

Advertisement for Shirochaya cleaning services: お洋服の販売もしています! 街の頼れるクリーニング白成舎へお任せください。

う人気イベント『うたごえ喫茶』(鹿沼市内で2か月に1回開催)では司会・進行役を務めながら、オペラからポップスまで様々なジャンルの曲で美声を披露しています。奥様は人の喜ぶ顔を見ることが好きという温厚な性格で、うたごえ喫茶ではオリジナルの健康ダンスを披露しています。そんな趣味も充実しているご夫婦が二人三脚で営んでいる白成舎。衣類一般の他にも着物や布団、カーペットなども安心して任せられます。また、集配サービスがあるのが忙しい方や年配の方にも嬉しい♡お気に入りの衣類のケアは、街の頼れるクリーニング白成舎へお任せください。

★お知らせ★ 今月号から新コーナー『せや談話』がスタートします! 読者の皆様が日頃感じていることや、思っていることを、せやTOWNを通して他の読者の方へ語りかてもらう、読者投稿コーナーです。好きなテーマのフリーコラムや俳句・川柳を交互に隔月で掲載させていただきます。記念すべき第1回目は…フリーコラムをご紹介します!(※次回9月号は、俳句・川柳を掲載予定です。)

洗濯のプロ! 白成舎 主人が教える 家庭でできるお洗濯アドバイス! ☆家庭用柔軟剤は、水などで希釈してから洗濯機へ入れるべし! ☆家庭用の乾燥機は、半湯き(5割)くらいがベスト! …柔軟剤が固まり、それが原因でシミになることもあるので注意! …乾燥機にかけて衣類が縮んだ経験はありませんか? 全乾き(10割)まで乾燥機で乾かすと縮む確率が高いのです! 5割程度の乾き後に自然乾燥をさせるとシワが伸び、繊維への負担が少なく素材の持ちが良くなります。

せや談話 「夏」 もうすぐ夏休みが終わろうとしています。大人にはあまり関係ないと考えている人もいるかもしれませんが春夏秋冬の四季を感じる大切な時間です。 夏を愛し夏に恋をしている人は数多くいると思います。私もその1人です。夏まつりやプール、海や花火等々いろいろな風物詩があります。 暑さに負けずモチベーションを高く持ち前を向いて進むべき道を自ら考えて行動できる人は人としての教養をしっかりと身に付けているのではないのでしょうか? 私もそのような人になれるようチャレンジ精神を持って安心して安全な生活をしながら残りの夏をenjoyしたいと思います。 ペンネーム 元気ッコひろぼんさん(34歳) ★投稿方法★ ▼フリーコラム(200~250字以内)または俳句・川柳、ご住所・お名前・年齢、必要な方はペンネームを書いて、ハガキまたはFAXにて、瀬谷新聞店まで送ってください。 ※コラムの掲載は1回につきお一人限定となります。 ※編集部にて選考の上、採用された方にはお楽しみプレゼントあり♪たくさんのご投稿、感想お待ちしております◎

フレンズ vol.38 辻井 まゆ子 さん 昭和62年10月23日生 B型 京都出身の辻井さんは、鹿沼市に移住して2年が経ちました。以前、日光を観光した際に鹿沼のネコヤド商店街のイベントを紹介され、遊びに行ったことが鹿沼の魅力を知ることとなり「鹿沼に住んだら楽しそうだな」と思ったといいます。(有)風間総合サービスの社長から声が掛かったこともあり縁あり同社に入社することに。現在はエリアイノベーション事業部 観光グループで市内天神町にある旧中野屋本店を新たに人の集うゲストハウスとして再生させる為、管理に当たっています。本館は旅館として江戸時代に創業しましたが後に廃業し暫く使っていなかったそうです。建物は古き良き時代の趣が現在でも残っていて、今年の秋口には再生された旧中野屋本店に出会えるそうです! すっかり鹿沼に打ち解けている辻井さん♪鹿沼の魅力発信に向けて頑張ってくださいね! 次回ゲスト★岡田悦子さん

行列のできるラーメン店が鹿沼市栄町にある『麺屋さんじ』。中華・洋食とコック経験が18年間積んできた店主、山田明男さんが作るラーメンは、一度食すと病みつきになること間違いナシの大人気ラーメン店です。看板メニューは、**さんじ中華そば**（※写真①）。魚介豚骨ベースのスープに、北海道産小麦「ゆめちから」を使い、もっちりとした太麺が深みある濃厚スープとよく絡み、付合せの厚切りチャーシューと那須御用邸煮玉子との相性が抜群のバランスのとれた一品です。**魚介のジュあつさり塩そば**（※写真②）は、洋食経験を生かした洋食特有のスープ製法で出汁を取り、ヒマラヤ産のローズソルトでペーペーパーの風味で塩の旨みを引き立たせた後味尾を引く美味しさです。こちらは細麺でサッパリとした喉越しが味わえます。今年の10月には、魚介豚



骨味の味噌ラーメンがメニューに登場する予定!! 味噌好きには見逃せない情報です。ラーメン以外にも、料理経験豊かなご主人が作る随時登場するおすすめメニューも楽しみの一つ。お店に入ったら是非黒板を見てをチェックしてみよう。味・視覚で楽しめる新しいタイプのラーメン店『麺屋さんじ』から今後目が離せません!

清潔感あるお洒落な店内。女性でも気軽に入れるのが嬉しい! カウンターの他にテーブル席もあります♪



美男美女のご夫婦です♪



【住】鹿沼市栄町3-34-10
【☎】0289-77-7707 【定】火曜日
【営】昼 11:30-15:00
夜 18:00-21:00

清清織の会

～ゆたぼんが行く①～

「清清織り（あおすがおり）は一期一会で同じ作品は無くすべて一点物です。栗野の空の青さと水の清らかさ、栗野の草木を使用した草木染めを使用するなど自然を生かした活動をしています」と梅澤さんは満面の笑みでお話をしてくださいました。よってがっせ横丁やかめま市民活動広場ふらっとで開催された体験教室が活動開始のきっかけで毎週木曜日の10時～15時を目安に6名のメンバーで活動中です。また、「イベントへの参加や小学生の体験教室を毎年開催し見学は大歓迎です」との事でした。ぜひ一度見学に行ってみてはいかがでしょうか?

今回は栗野のいいあんば愛で毎週木曜日に活動をしているあおすが織の会にお伺いさせていただきました。活動を始めてまる7年との事ですがプロ並みの腕前と集中力、人柄の良さと温もりを感じる事ができました。



【問合せ】梅澤 敏子 0289-85-2107

とちぎ徒然日記 最終回

先日、高校の同窓会がありました。何人かは卒業後も連絡を取り合っていました。中には卒業以来、約30年ぶりで会う仲間も。一気にタイムスリップした気分になりました。

実を言うと、同窓会にはあまり参加したことがありません。何となく気恥ずかしい、面倒くさいというのが理由です。

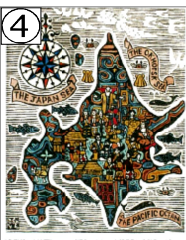
でも仲間たちの対応は、そんな気持ちを吹き飛ばしてくれました。もっと早く参加しておけばと、名残惜しさを感じた一日でした。

とちぎ徒然日記は今回で終わりとなります。一年間のご愛読ありがとうございました。またどこかでお会いできるのを楽しみにしています。



応募方法

▼ご希望の番号をひとつご記入の上、せやTOWN編集室までハガキ・FAX等でご住所・お名前・電話番号・出来れば「せやTOWN」の感想を添えてお申込下さい。▼日・祝日以外のAM10時～PM5時迄は、電話での応募も可。ハガキ・FAX・電話全て8月31日(月)必着▼当選者には発送をもって代えさせていただきます。※当店より新聞をご購読いただいている方が対象となります。



川上澄生 生誕120周年 台所10周年記念



※グラスは含まれません。



※写真ゆず警 さっぱり中華そば

どのメニューも美味しいですよ♪



- ① 「麺屋さんじ」お食事券
27年10月末まで有効▼抽選2組様
協力・麺屋さんじ様 (by) 瀬谷新聞店
- ② 清清織りコースター
▼各色5枚1セット▼抽選2名様 (by) 清清織りの会様
- ③ いけばなの根源 池坊展「花道遥」
▼平成27年9月2日～7日▼日本橋三越本店 本館7階ギャラリー▼抽選ペア3組様 (by) 毎日新聞社
- ④ 鹿沼川上澄生美術館 招待券
▼平成27年7月11日(土)～9月2日(日)▼鹿沼市立川上澄生美術館▼抽選ペア4組様 (by) 鹿沼市立川上澄生美術館様提供

編集後記
御無沙汰していただきます。今月号から編集後記に復活してきましたか? 皆さまに楽しんでいただけたら幸いです。紙面作りにも努力したいと思っております。(かず)

新コーナー設立にあたり俳句と川柳の違いをこの歳にして初めて知りました。俳句は季節が必要で、川柳は季節が無くても良いようです。日々勉強ですね。

「せや談話」沢山のご応募お待ちしてま〜す♡(まい)

立秋が過ぎた頃から照りつける日差しが弱まった気がします。これからはスポーツの秋、読書の秋、食欲の秋等々いろいろあります。(ゆたぼん)



The 楽市 in かめま

まちを歩いて夏の終わりを感ぜませんか? 素敵な出会いがあるかも



日時: 8月30日(日) 10:00~17:00
会場: まちの駅 新・鹿沼宿、まちなか交流プラザ
内容: 手づくり雑貨や小物販売・作製教室・実演
鹿沼特産品の販売、飲食物の販売など
問合せ: 実行委員会事務局 0289-60-2507

瀬谷新聞店 鹿沼店